

紫明小学校
学校だより



学校評価
特別号

京都市立紫明小学校
校長 柴田 美智子
令和4年3月22日



TEL: 451-2156 FAX: 431-5811
<http://www.edu.city.kyoto.jp/hp/shimei-s/>

学校評価のアンケートにご協力有り難うございました。

今年度も残りわずかとなりました。皆様方には、1年間、温かいご支援・ご協力をいただき、誠に有り難うございました。

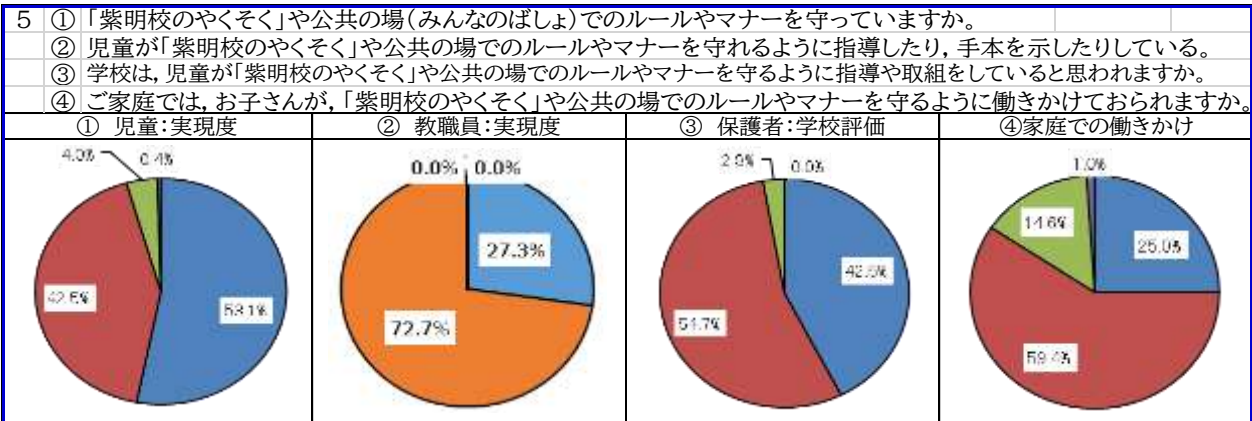
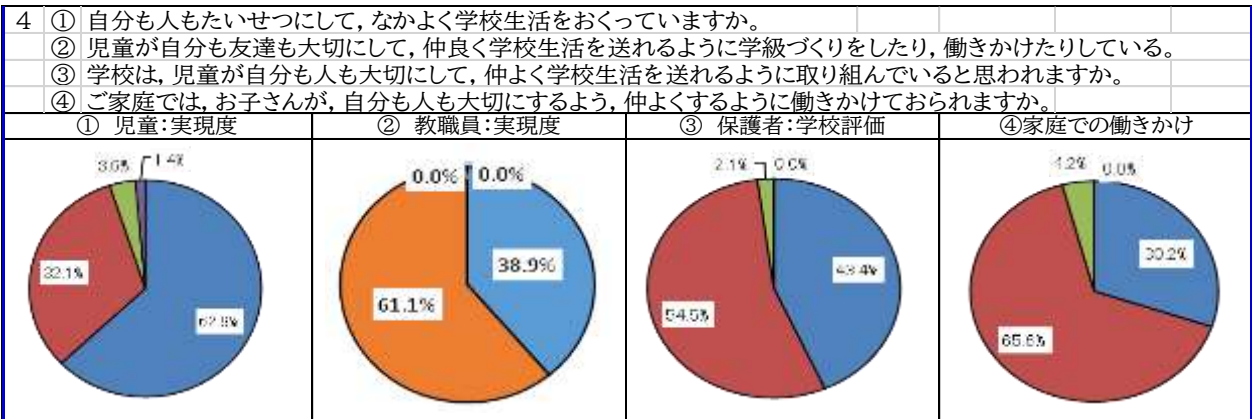
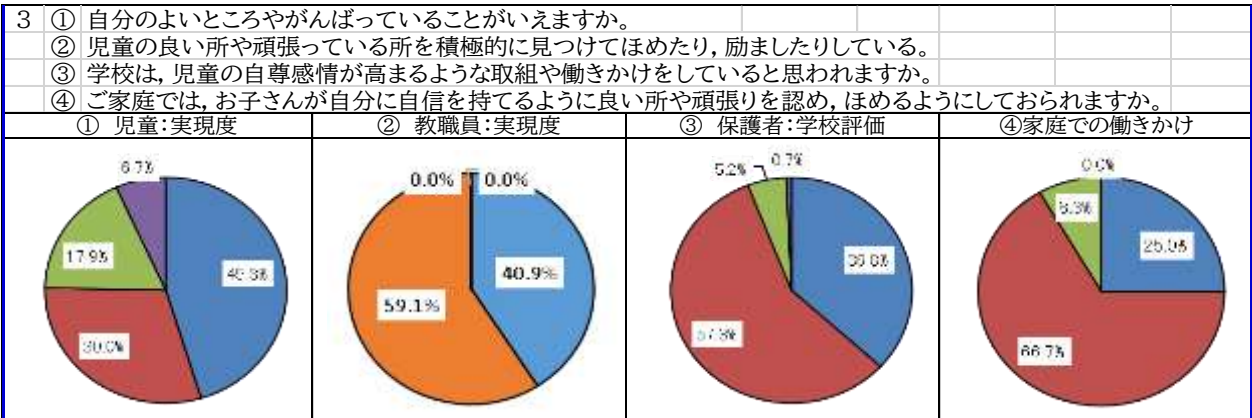
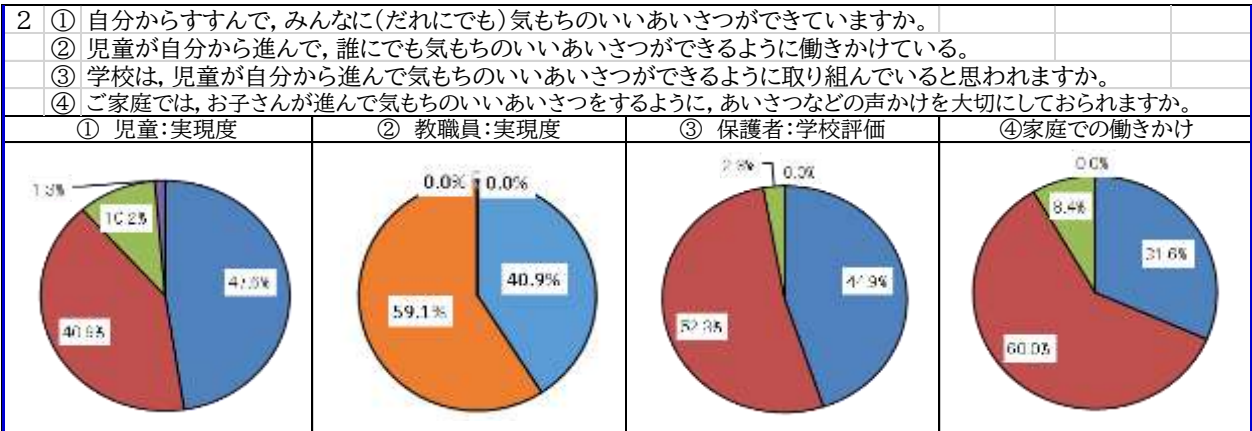
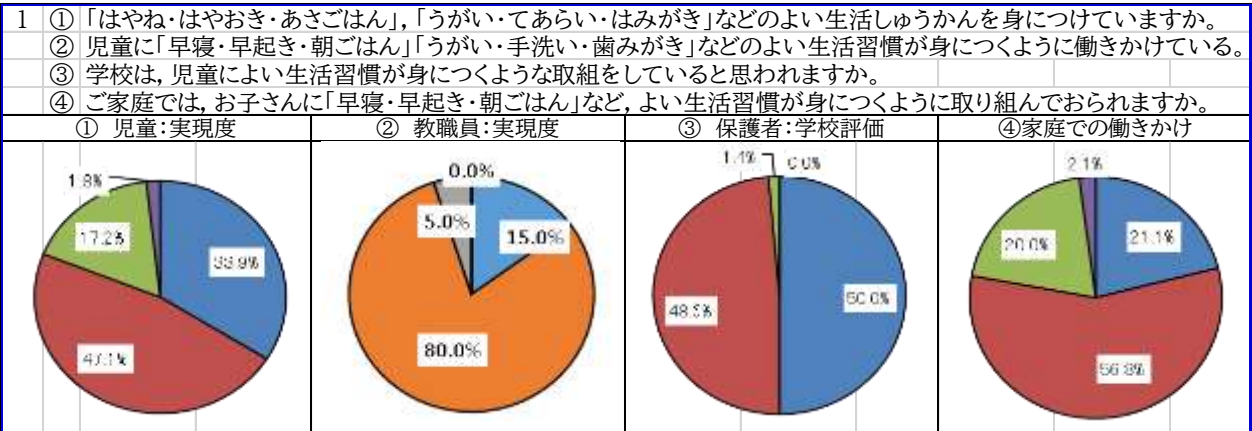
さて、9月から2月中旬までの児童の様子や学校の取組を見ていただき、2月下旬に学校評価のアンケートを実施させていただきました。お忙しい中、ご協力有り難うございました。

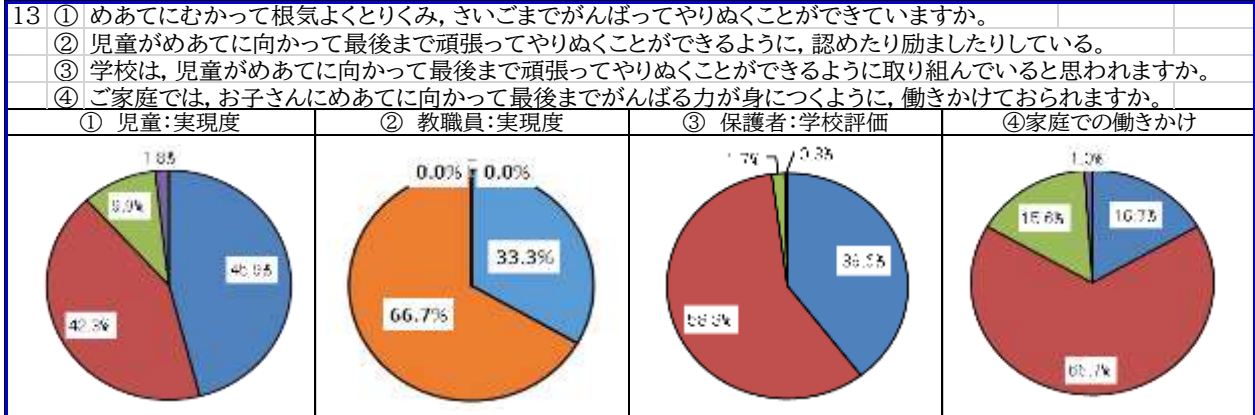
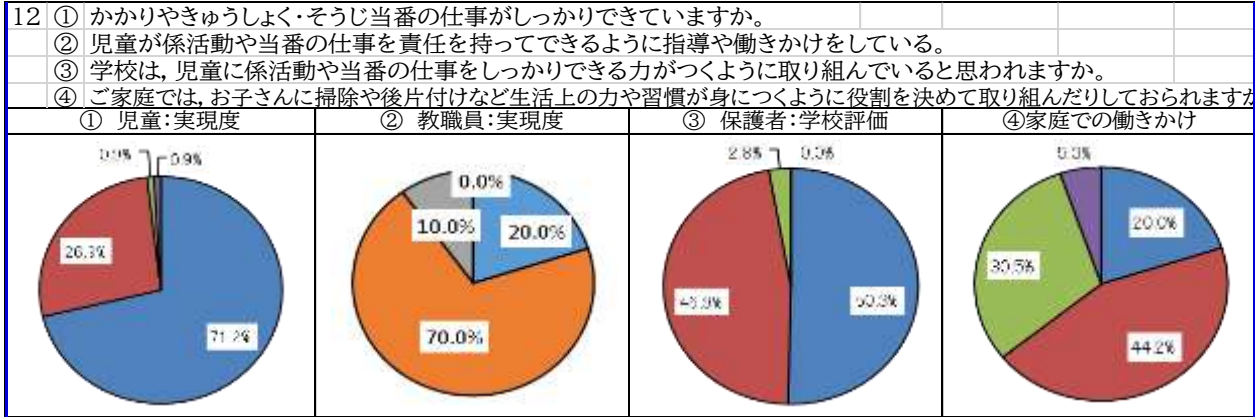
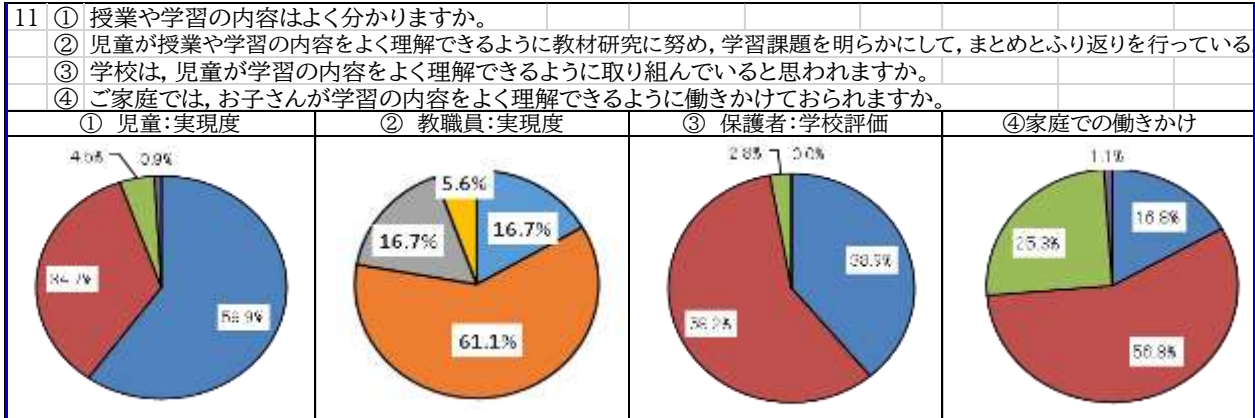
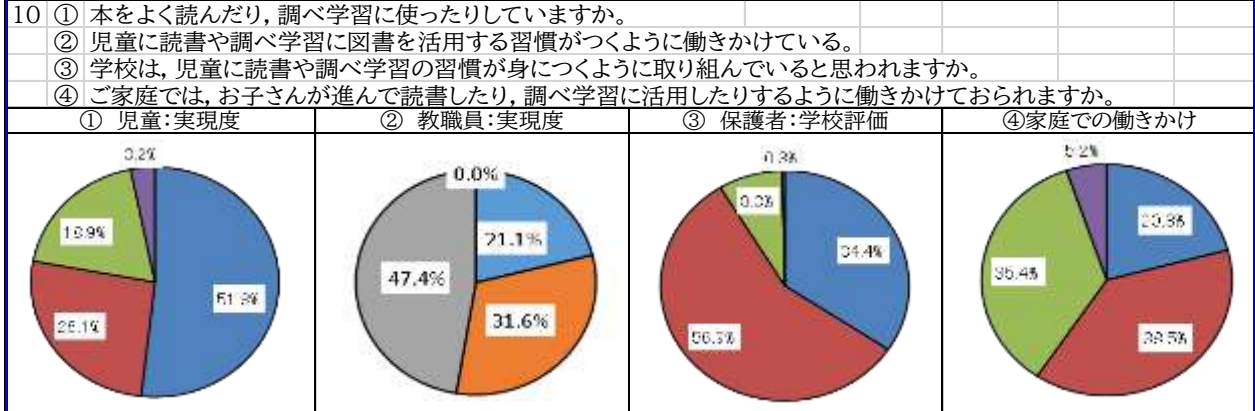
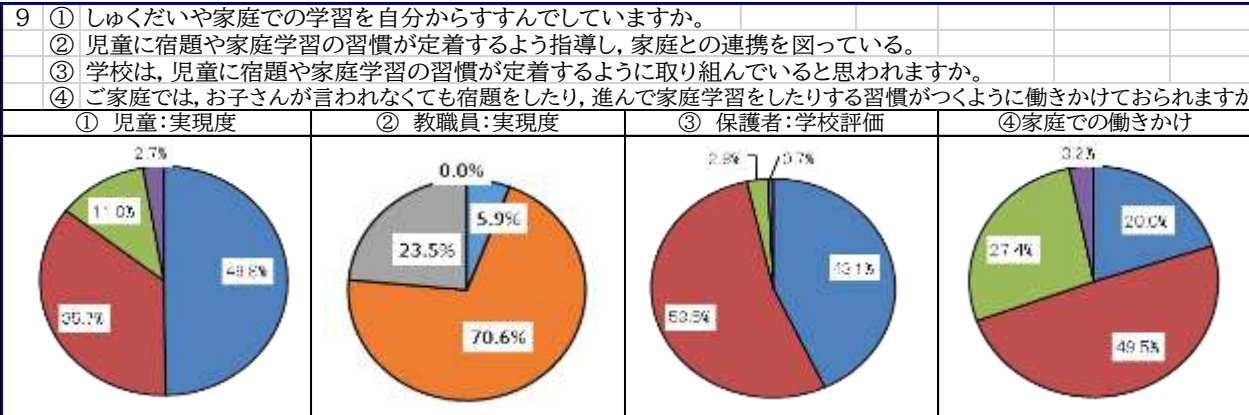
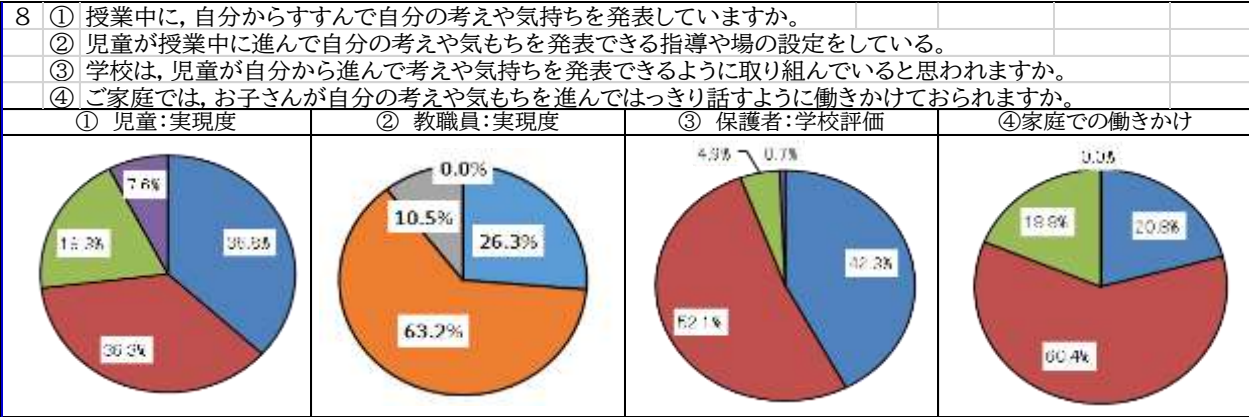
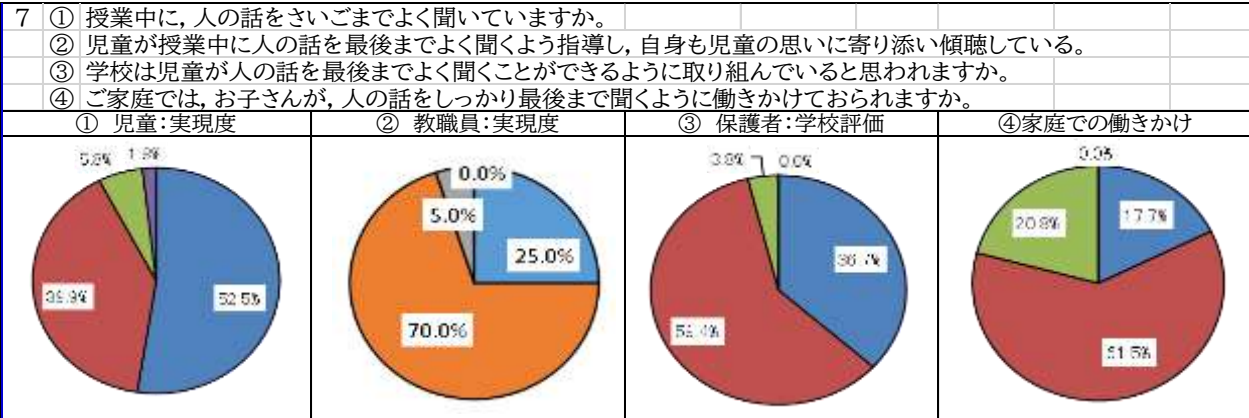
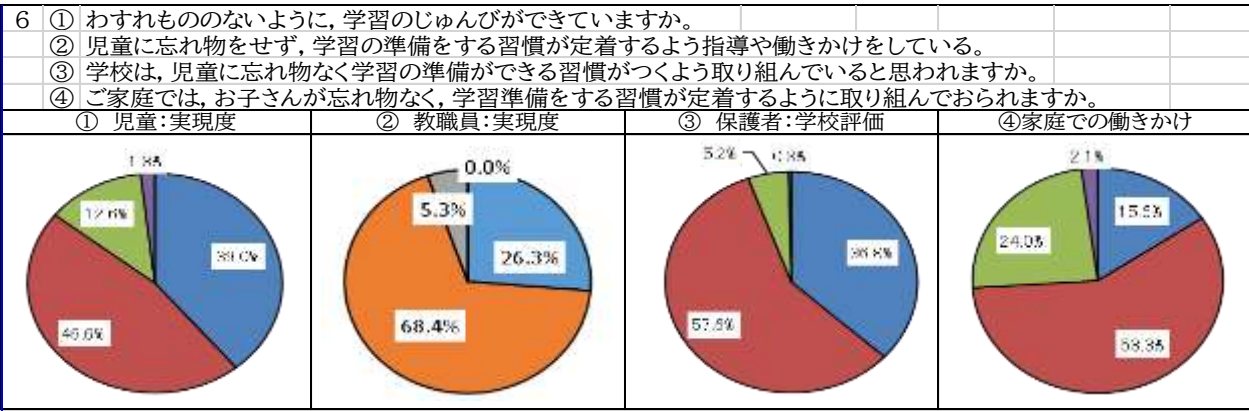
ご回答いただきました項目のすべてについて公表したいと考えておりますが、多くの項目がありますので、この紙面では、現在の紫明校の児童の様子を知っていただけるように、児童へのアンケートの結果から、特徴的なことを中心にまとめます。すべての集計結果につきましては、学校 HP でご報告いたしますので、どうぞそちらもご覧ください。

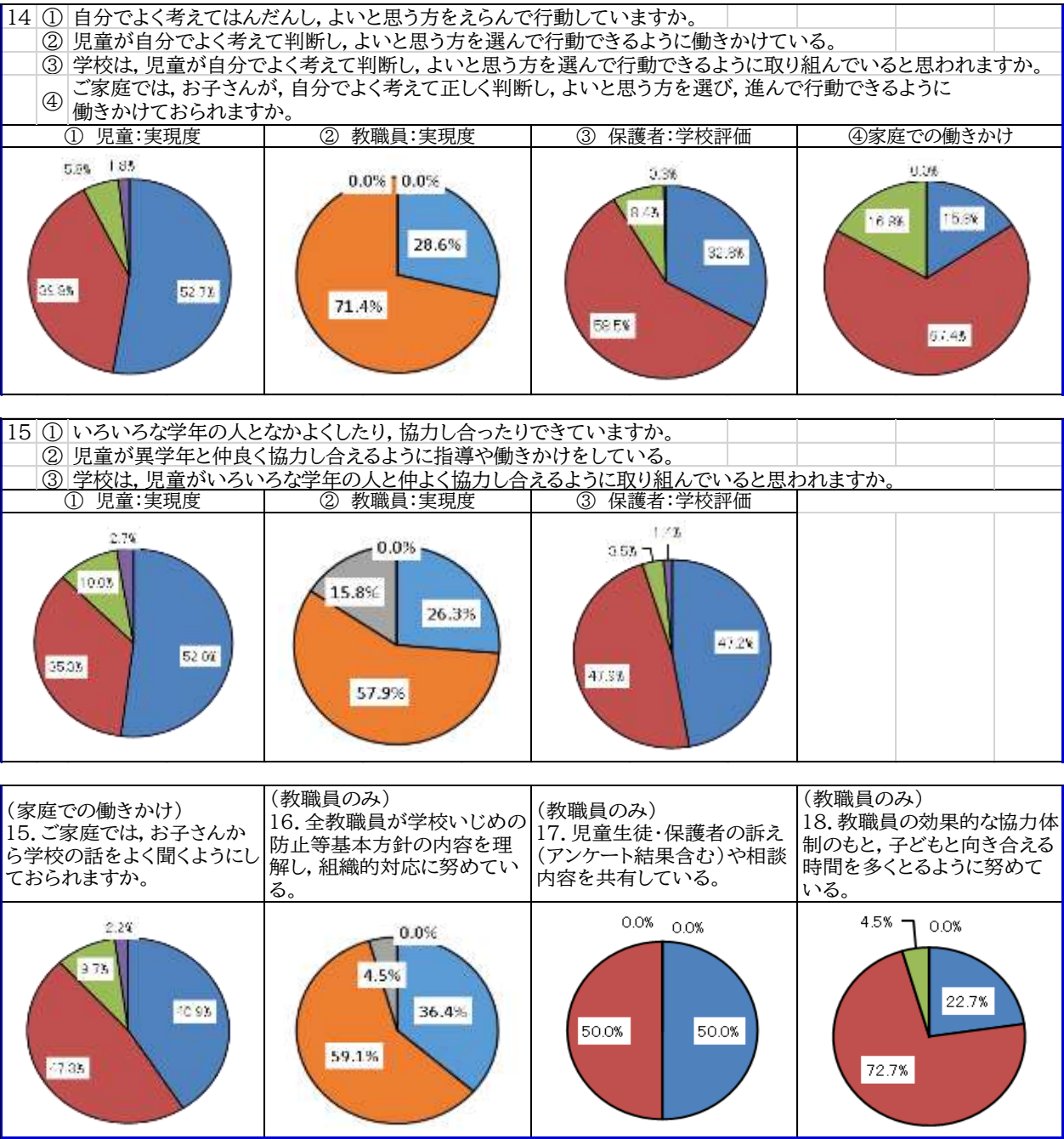
以下に示すグラフは

- ①児童アンケート…児童自身がそのことを出来ていると思っているか。
 - ②教職員自己評価…教職員は、児童がそのことを身につけるための取組ができたと考えているか。
 - ③保護者学校評価…保護者は、児童がそのことをできるように(身につけられるように)学校の取組ができていると思われるか。
 - ④家庭での働きかけ…家庭では、児童がそのことをできるように取り組んでおられるか。
- について尋ねた結果を表したものです。

グラフ内の4項目は、時計回りに
■よくできている
■だいたいできている
■あまりできていない
■できていない
を表しています。







自由記述欄にご記入いただいた学校の取組へのご意見と、ご家庭での具体的な取組・声かけの仕方などについてご記入いただいたことをご紹介します。紙面の都合上、全てをご紹介しますがご了承ください。(同じようなご意見はまとめさせていただきました。)

《学校の取組に関して》 ●の意見は、要望や改善が必要と思われるものです。
→はその意見に対し、学校としての対策、考えを記しています。

【人権にかかわること】
○次年度はいよいよ6年生です。今まで6年生達からしてもらっていたことを、下の学年の子達にしてあげて、お手本になる立場になります。紫明小のたてわり活動はとても貴重で、ありがたい体験の場だと思っています。今はコロナ禍で、その活動がままならないのが仕方のないこととはいえ残念に思います。
○大きなもめ事や不満などもなく楽しく通わせていただけていると感じています。学校内できちんと解決してくださっているおかげと感謝しております。
○担任の先生には、いつも子ども一人一人を大切に見て頂いて、クラスの仲も良く、安心して向かわせられてありがたいです。
○どの学年も仲が良く、学年の違う子とも仲良くして、紫明校の良さを感じています。
●掃除の時間に特定の子に対して机を拭きたくないや、その子自体を貶めるような発言があるようです。クラスの雰囲気が少し悪くなっているような気がして気になります。
●担任からの特定の生徒へのひいきをされていると感じいやな思いをしている子がいると聞いています。子どもの言うことなので、全てが真実だとは思いますが、そんな思いをしていると思うと心配です。
→上記2つのご意見についてはしっかりと受け止め、子ども一人一人が大事にされていると実感できる学級づくりを進めていきます。

【学習・宿題に関して】
○子ども一人一人の特質や学習レベルに寄り添った対応を心がけてくださり、大変感謝しています。
○初めてパソコンを持って帰って来ました。時代に合わせた取組をしていただけてありがたく思います。
○保健や道徳など副教科の内奥がぐんと深くなり、大人でも考えさせられることが多いと気付かされます。子どもなりに考えたことを家でも話してくれるのでこちらも勉強になります。これからも主要教科に加え、副教科についてもじっくり取り組める環境にさせていただけると嬉しいです。
○勉強の様々な疑問に向き合って頂けるので、考えることの楽しさを知ったと言っておりました。
○週末の自主学習は毎週テーマを考えるのが大変そうですが、自分の身の回りのこと、季節のこと、社会状況など普段の学習から視点を変えて物事を考えて調べることは、視野が広がり知識も広がり大変良いことだと感じています。また、親にとっても一緒に考える時間を持てるのは良い機会だと思います。
●コロナ禍で学校を休む機会が多く、学習遅れの回復授業について学校側の対応を明確にして頂きたい。
→学級閉鎖等が相次ぎ、ご心配をおかけしました。授業の回復については授業時間を増やして対応していましたが、閉鎖時や登校できない時のオンライン授業の整備が遅くなったことをお詫びいたします。

【学校行事・などに関して】

○行事などが再開され、話し合ったり発表したり学習以外の活動で成長できる機会を得られることを期待しています。

●今年度は新型コロナウイルス感染症のため、中止になることが多かったのですが、参観・懇談の回数を減らしてほしいです。行けない回数が多いと、子どもに申し訳ないです。

●参観が中止になると学校での様子が全く分からないので、Zoom 等でよいので開催していただきたいです。また、体調が不安な時にオンラインで授業を受けられるようにするなど、GIGA 端末をもっと活用していただけたらと思います。

→授業参観が、後期は全て中止になってしまい、大変心苦しく思っております。授業参観の機会をどのようにして確保していくか、今後の課題と考えます。参観回数を減らすことは、来ていただく機会が狭まり、全く来られない方も出てくるかもしれないと考えます。

【その他学校生活全般】

○先生達に見守ってもらえる環境の中で本人なりに楽しく学校生活を送っています。

○毎日「学校楽しかった！」と帰って来るのを見て、先生方には感謝の気持ちでいっぱいです。

○コロナ禍で大変な中、いつもありがとうございます。先生たちが少しでも早く帰れる環境になることを心から願っています。

○コロナで大変な中でも、丁寧な指導や子ども達が学校で楽しめるようにして下さりありがとうございます。

○コロナによる学級閉鎖期間中、教職員の方々是非常事態ならではの大変さがありだったとお察しいたします。子も親も不安な日々でしたが、教職員の方々が一丁度り課題プリントを作成して下さり、学習道具と共に自宅までお届けいただいた時はとても嬉しく、有り難く思いました。

○色々なことが制限されて難しい世の中、子どものうちに育つべき何かを見過ごしてしまう不安はありますが、子どもにとって今可能な学ぶ環境を整えてくださる学校や先生方に感謝しております。

○「勉強は好きじゃない」と言っていて、テストの点数を見せに来るようなことはありませんが、図工や体育や休み時間、給食の話などはよく生き生きと話してくれます。

○苦手な授業がある日や、気分によって遅刻やお休みを取ることが多々ありますが、いつも温かく相談に乗っていただいたり見守っていただきありがとうございます。苦手な科目はできる限り予習して、少しでも自信をもって参加できるよう、声かけや準備を心掛けています。

○子どもが足をケガしていた時、担任の先生や他の先生方に色々とお助けいただき、ケガをしていても学校に通いやすいように協力していただきありがとうございます。

○校長先生が校門に立っておられてごあいさつして下さることがとても嬉しいようで朝に気分が乗らない時があっても校長先生のお姿を見て気持ちの切り替えができるようで、親として感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございます。

○学校からは良くしてくださっていると思っていますので、家庭でも頑張ります。

○入学してから一度も(学校で)勉強している姿を見ることなく1年が過ぎようとしています。とても残念でさびしい気持ちでしたが、連絡帳でのやり取りの中で、担任の先生がさり気なく日常の様子を記載してくださり、その気持ちがとても嬉しかったです。

○コロナ禍で学校の様子・授業内容など参観などがない為、ホームページに写真や内容を見せてくれているのは嬉しいです。

●クラスだよりの代わりにホームページに様子を載せているとのことですが、学年やクラスに偏りがあるように思います。クラスだよりの代わりであるなら、各クラス定期的に掲載してほしい。

→子ども達の様子を実際に見ていただく機会が少なくなっていることで、学校HPでの発信の意義は大きいと考えています。クラスに偏りが出ないように、意識していきます。

●トイレが汚れていて何日も放置されていることがよくあるみたいです。掃除はどのようにされているのでしょうか。

→月に 1～2 回、業者に依頼して清掃を行い、それ以外にも汚れがあった場合は教職員で清掃していますが、気付かないこともあったかと思えます。子ども達にも、自分が汚してしまったときはすぐに担任や近くの教職員に伝えるよう話しています。学校全体で衛生・美化に努めていきます。

●コロナ禍で、休み時間に体を動かすことが少なくなっていると聞いています。難しいとは思いますが、体力作りの工夫や、給食や体育などで子ども達の大事なコミュニケーションの機会を減らさないようお願いしたいです。

●学級や他学年の生徒の皆さんとの交流や協力し合う経験が激減し、お友達や先生の表情は半分しか見えず、黙食が当たり前となっている状況がこれ以上続くことは、子ども達の成長にマイナスに働くとしか考えられません。小学校だけでは決められないことが多々あるかとは思いますが、現在制限されていることが本当に感染対策として有効なのか、対策による子ども達の成長への損害はいか程か、今一度再考頂きたくよろしくお願い申し上げます。

→コロナ対策でこれまでの活動の形を変えざるをえなくなりました。子ども達の今後の成長のために、今できる事を工夫し、今後も体力づくり・人との関係づくりは重点的に行っていきます。

《家庭での取組・親としての思い》

・学校でも家庭でも自ら進んで困っている人の手伝いができるようになろうと話をしています。「人から頼れる前に自分で気付こうな」と言っています。

・親の発言に反抗的になりがちなので、あまり言わずに見守ることが増えてきました。

・自分も人も大切にと伝えていますが、言葉使いなどどうしてもきつくなってしまうので、自分がどう思われるか、人がどう受け取るかを伝えるように心がけています。

・忘れ物や紛失物について、自己管理ができるように習慣をつけています。『「苦手」と気付いたら直せるチャンス!』と伝えていきます。

- ・家庭では成長と共に声かけ・働きかけも変わりましたが、努力を認めることを大切にしたいです。
- ・兄の様子を見て、家の中でお手伝いをするのが少しずつ増えてきました。
- ・早く寝かせたいのですがどうも守ってくれない。でも保護者として努力したいです。
- ・学校生活のことを本人に聞くように心がけてはいますが、さらにゆとりをもって話ができる時間を作りたいと考えています。
- ・時間を守る事、約束を守る事、物を調べる事が面倒でも大事であることなどについて再三教えています。
- ・図鑑や本をすぐに手に取れるようにしており、学校でも図書室の本をたくさん読むようになりました。
- ・自律した行動がとれるように導いていくことが大切だと感じていますが、どのように働きかけるのが良いか思案中です。
- ・家庭では、とにかくコロナ禍以前より話し合うようにしております。
- ・勉強も大切ですが、友達と先生との関わり方や人との接し方をしっかりできるようになってほしいので、礼儀礼節を大切にしてほしいと家では話しています。あいさつやごみ拾いなど気付いたことをするようにと。
- ・学校での様子を夕食時に聞くよう心がけています。
- ・学校の様子・友達のことは毎日どうだったか聞くようにしており、働きかけは色々しているが本人は現実的にはできてなかったりやる気がないことが多い。
- ・学校での話は無理に聞き出さず、ストレスをかけないよう自発的に話し出した時によく聞くようにしています。
- ・近所の人に「あいさつが上手」とほめられています。

学校運営協議会ニュース

例年、学校運営協議会理事会で紫明小学校の取組と児童の様子について学校から報告したのち、児童のアンケートと教職員自己評価アンケート、保護者の皆様からいただいた学校評価及び家庭での働きかけについてのアンケートをまとめたものをもとに、紫明小学校が今後取り組んでいくべきことについて話し合っています。しかし、前期に続いて後期も、まん延防止等重点措置期間の延長で集まることができないため、アンケート結果をまとめた資料を配布させていただき、紙面でご意見を頂戴しました。

※似たご意見はまとめさせていただいています。

- ・コロナ禍においても教職員の方々が最大限の努力をされていることが、アンケートを通じてよく伝わってきます。本当にご苦労様です。しかし、無理は禁物です。どなたかのご指摘通り、先生方には少しでも早く帰れるようになる事を願っております。
- ・自由記述では、「副教材の内奥がぐんと深くなった」「参観減やクラスだより対策としてホームページ活用」というものが印象に残りました。素晴らしい取組だと思います。
- ・HPの掲載にクラスによる偏りがあるとのこと指摘、少し気になりました。
- ・自由記述では、「調べ学習」の点数が厳しいようですが、GIGA 端末だけでなく、図書に親しむことを重要視されている点は大切だなと思います。
- ・オンライン授業など教職員の方々のご負担は想像を絶するものがあると思います。リモート授業・2 次元での対応と、今の人員で足りるはずもなく、又、教育訓練の場も少ないのではないのでしょうか。こんな時こそ、PTA の方または OB やボランティアが協力してもらえればよいと思います。
- ・アンケートには、ネガティブな意見も素直に書かれていて良かったと思います。
- ・足かけ3年にわたるコロナ禍。以前とは異なる中、今までは気がつかなかったことにも目を向け、新しい試み等ご苦労も多かったであろうと察します。限られた時間、制限の多い環境の下、いつも丁寧に向かい合っておられる紫明校！毎朝登校する元気な子ども達。下校時には朝より笑顔溢れているように感じます。学校で安心して1日過ごしたのでしょうか。
- ・人と人との関わりがいかに関わりの大切であるかを感じる毎日でした。もうしばらくは続くであろうこの状況。「学校も、家庭も、教職員の方々も、子ども達も、ご家庭も、皆が各々健やかに過ごすことができますように。」と心より願っております。
- ・アンケートの結果では、教職員の皆様は謙虚に受け止めておられますが、子ども達がこうして自己肯定感をもって心身ともに健康に育っているのは、教職員の皆様の日ごろのご努力の賜物だと思います。
- ・引き続き今の質の高い学校教育を継続することが、とても重要に感じました。

最後になりましたが、保護者の皆様と運営協議会理事の皆様からいただいたご意見は、職員会議の中で教職員全員で共通理解をしました。紫明小学校の子ども達が、これからの社会でよりよい生き方をしていくために、「地域・家庭・学校のみんなで育てる」という考え方で、手を取り合って育んでいきたいと思います。

1年間ありがとうございました。次年度もよろしくお願い申し上げます。